

平成31年度公募校一覧

市町名	学校名	募集職名	募集人員	実施する取組	現状（課題）	目指す姿	公募指定年数	具体的な取組方策（スケジュール）	求める人材像	備考 【○：学校の状況等】 【●：委員会バックアップ策】
むかわ町	宮戸小学校	教諭	1名	小学校英語教育の充実	本校は校内で英語教育推進教師を選定し、その教師を中心に英語教育を行っている。 また、校内研究教科を外国語（英語）・外国語活動に設定して研修を進めている。 現在、英語教育推進教師と研修担当は一人の教師が担当しており、後任者を確保する必要がある。	地域に根ざした特色ある教育活動の一つとして英語教育の充実を図り、グローバル化に対応できるコミュニケーション能力を育成する学校。	4年	①取組年数：4年 ②具体的な取組スケジュール 現在の研修計画では、校内研究教科は英語教育推進教師・研修担当の教員が在籍するであろうと思われるH30年度までとしているため、後継者を確保し、研修を継続したいと考えている。 ○H31年度（現任者と研修の推進） ○H32年度（英語教育推進・研修の継続） ○H33年度（英語教育推進・研修の発展） ○H34年度（英語教育推進・研修のまとめ）	・小学校教員として高い指導力と教務主任を務めることができる職務遂行力を持ち、併せて中学校英語免許状を有する人材。 ・複式教育の経験があるか、興味がある人材。	○全校児童19名で、1・2年、3・4年、5・6年の完全複式校。 ●町の教育改善検討委員会等による小中連携の充実に向けた指導・助言等。 ●町の学校運営協議会等との連携による地域の外部人材活用への支援。
室蘭市	八丁平小学校	教諭	1名	授業力向上のための教員研修の充実	本校は若手教員が増加傾向にある。 また、学力における支援の必要な児童が全体の1割以上在籍し、個々の実態に応じた適切な指導と授業改善が必要である。 教員研修を充実させるため、授業改善をPDCAサイクルで捉え、学力向上につなげる指導力のあるミドルリーダーの存在が不可欠である。	・これからの教育に求められる授業のあり方についての教員の意識改革と組織的持続的な授業改善により授業力を向上させ、児童に確かな学力の定着につなげる。 ・学力における支援が必要な児童への適切な指導により学力の底上げを図る。 ・室蘭市の学力向上研究奨励校の指定を受け、2年後の公開研究会で実践発表し、教員の授業技術を高める。	3年	①取組年数：3年 ②具体的な取組スケジュール H31年度：新学習指導要領の目指す教育について理解を深め、国語科と算数科を中心に授業改善を図るとともに、個々の児童の実態を見据えた指導体制を検証し、校内研修の活性化と充実を図る。 H32年度：公開研究会を実施し、研究実践の成果と課題を内外に示しながら、若手教員の資質向上と授業力向上にミドルリーダーとして指導力を発揮する。 H33年度：2年間の研修の成果と課題について検証し、授業におけるカリキュラムマネジメントの確立と若手教員の更なる資質と授業力向上により、児童の学力の向上と学校改善を図る。	・小学校における授業研究に意欲的に取り組み、課題を見据えた具体的な改善計画を示すなど、先進的な実践力を備えた人材。 ・過去において公開研究会を経験し、優れた実践を積極的に行うなど前向きに学校改善に取り組み、若手教員への指導力のある人材。	○保護者の生活環境は、安定している。要保護標準要保護家庭は、5%に満たない。学校に対して協力的な保護者が多く、地域の協力も充実している。 児童は、学習意欲があり、素直で明るい。前向きに一生懸命物事に取り組んでいる。 潜在的な力をもつ児童が多い。 ●H31とH32年度に指定を受ける学力向上研究奨励校の研究に関わる指導助言。 ●室蘭市学力向上プランに基づく研究実践への指導助言
室蘭市	旭ヶ丘小学校	教諭	1名	新制開校への準備及び開校後の校務推進。	本校は、H32年度4月に知利別小学校閉校に伴う吸収統合のため、児童数600人超の大規模校としてスタートする準備を進めている。 通学路の見直しや校内外の安全指導、施設環境・活用の整備や新たな教育課程の組み直しなど、重要かつ困難な業務の推進が必要となる。 また、H31年度は開校10周年記念事業として公開研究会（パドットスクール）や式典を予定しており、統合前と統合後の業務を推進し、リーダーシップを発揮する中核的な教諭が必要不可欠である。	校長が示す学校経営や統合に関わる方針を具現化するとともに、新しい教育課程を着実に編成・実施し、校内組織をまとめ新たな学校づくりを推進する。	3年	①取組年数：3年 ②具体的な取組スケジュール H31年度：開校10周年記念事業の公開研究会、式典の開催。新たな教育課程の編成及び教育課程の策定と円滑な統合のための児童交流の推進。 H32年度：新制統合校の教育課程の推進及び新たな課題への取組。 H33年度：室蘭市教育行政執行方針に基づく学校経営を推進し、地域とともにある学校づくりの基盤作りの取組。	・本校の現状・課題を理解し業務を積極的に推進し、自身のキャリアアップを図ろうとする意欲がある30～40代のミドルリーダーを担える人材。	○歴史と伝統がある知利別小との吸収統合であることから、PTA・地域への配慮が必要。 ○校内組織の運営、特別支援教育の中核を担っていた教員の異動・退職が見込まれる。 ●公開研究会に関わる授業改善の視点等の指導・助言。

平成31年度公募校一覧

市町名	学校名	募集職名	募集人員	実施する取組	現状（課題）	目指す姿	公募指定年数	具体的な取組方策（スケジュール）	求める人材像	備考 【○：学校の状況等】 【●：委員会バックアップ策】
苫小牧市	明野小学校	教諭	1名	学校改善プロモーター（教務主任の活動・学校改善）	本校では『本校の児童に必要な資質・能力』を改めて洗い出し、管理職とともに学校改善を進めているが、通常業務も多忙のため、主として計画→実施→確認をするセクションが曖昧になっている。 また、「社会に開かれた教育課程」に基づく「地域とともにある学校づくり」や小中連携の一層の推進が求められ、それをコーディネートする人材が必要である。	本校の児童に必要な資質・能力を再確認し、それを基に学校改善に活かす。 公募人材が「社会に開かれた教育課程」のコーディネーターとなり、これからの時代に求められる学校の基盤を確立する。	2年	①取組年数：2年 ②具体的な取組スケジュール H31年度 1学期：教務主任と連携し、学校の現状把握。改善のポイント発見。 2学期：学校改善マニフェスト作成（改善案の表明、実施） 3学期：学校評価を基に次年度の方向性。 H32年度 1年目の計画を基にマニフェストの実施。検証改善サイクルを確立し、新しい明野小学校のスタイルを確立する。	斬新なアイデアにあふれ、これまでの慣例にとられない発想ができる人材。 教務主任と連携して、児童の教育、「社会に開かれた教育課程」をデザイン、推進できる人材。 コミュニケーション能力に長け、保護者や地域と共に汗を流し活動できる人材。	○学力も高く、地域も安定した大変落ち着いた学校。 ○保護者や地域からの協力も得られ、地域に開かれた学校である。 ○エリアとして一部を除き小中1校ずつで小中連携が比較的行いやすい。 ●市の学力向上アクションプランに基づく、授業改善及び小中連携に向けた指導や助言。
登別市	富岸小学校	教諭	1名	国語科及び算数科における授業改善及び学力（特に活用力）の向上	全国学力・学習状況調査や標準学力調査、学校評価等の分析から国語科及び算数科の活用力向上が求められることが明確になっており、授業改善を進める必要がある。	国語科・算数科の組織的な授業改善及び全国学力・学習状況調査の結果において、全ての教科で全国平均を上回る。	3年	①取組年数：3年 ②具体的な取組スケジュール H31年度：算数科における授業改善、習熟度別学習、教育課程の検討 H32年度：国語科における授業改善、教育課程の検討 H33年度：算数科、国語科における授業改善の推進	・小学校における学習指導に十分な経験があり、研究実践に意欲的に取り組む人材。 ・これまでに学力向上等について指導的な業務にあたった経験がある人材が望ましい。	○3学年以上の算数科では単元に併せてTT指導、習熟度別学習指導のどちらかを常に行っており、少人数指導がより充実するよう指導体制の改善を行っている。 ●ICT機器の支援や授業改善に向けての指導・助言を行う。
伊達市	大滝徳舜警学校	教諭	1名	地域とともにある学校の推進	これまで大滝小学校、大滝中学校ではコミュニティスクールとして、学校運営協議会を設置し、地域と協働した教育活動を実践してきた。 新たに開校する義務教育学校は、大滝区内唯一の学校となり、地域から大きな期待が寄せられている。 また、開校に伴いこれまで小学校、中学校でそれぞれ取り組んでいた地域との関わりを踏まえ、新たな展開が求められる。	・地域の期待や要望を踏まえ、多様な教育資源を活用した教育課程の編成と実施 ・地域の教育、交流の拠点に資する地域学校協働活動の実践	3年	①取組年数：3年 ②具体的な取組スケジュール H31年度 ・新たな学校での地域と学校の協働体制の構築 ・多様な教育資源を活用した教育課程の編成と実施 ・地域学校協働活動の企画と展開 H32年度 ・1年次の取組内容の検証、改善 ・地域学校協働活動の拡充 H33年度 ・持続可能な協働体制の確立	・地域と積極的に関わることができるコミュニケーション力がある人材。 ・既存の考え方や枠組みにとられない発想力、企画力がある人材。 ・へき地での教育実践や地域づくりに意欲がある人材。 ・義務教育学校のため、小学校教諭、中学校教諭両方の教員免許を有していることが望ましい	○新年度は、1・2年、3・4年は複式学級、5年は在籍なし、6～9年は単式学級の見込み。 ○へき地2級地であり、伊達市街から30キロ程度離れている。 ●学校運営協議会の設置、研修会等の実施